

果菜類・葉菜類の害虫防除に。

FMC

野菜散布用殺虫剤

ベネビア[®] OD

powered by
CYAZPYR[®]
ACTIVE INGREDIENT



令和元年9月
適用拡大!

■適用害虫と使用方法 (色文字が適用拡大部分)

2019年9月25日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ ウバ類、オオタバコガ	2000~4000倍	100~ 300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後の散布は3回以内)
	アザミウマ類、アブラムシ類	2000倍					
はくさい	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ	2000~4000倍					
	アブラムシ類、 キスジノミハムシ	2000倍					
だいこん	コナガ、アオムシ、ハイマダラノメイガ カブラハバチ、 ダイコンサルハムシ	2000~4000倍					
	アブラムシ類、ハモグリバエ類 キスジノミハムシ	2000倍					
	ヨトウムシ	4000倍					
ブロッコリー	アオムシ、ハスモンヨトウ、コナガ	2000~4000倍					
	アザミウマ類、アブラムシ類	2000倍					
トマト ミニトマト	オオタバコガ	2000~4000倍					
	アブラムシ類、コナジラミ類 アザミウマ類 、ハモグリバエ類	2000倍					
きゅうり	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類 ハモグリバエ類、ウリノメイガ	2000倍					
ピーマン	オオタバコガ	2000~4000倍					
	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	2000倍					
いちご	ハスモンヨトウ	2000~4000倍					
えだまめ	ハスモンヨトウ、マメシンクイガ	2000~4000倍					
	アブラムシ類	2000倍					
だいず	ハスモンヨトウ、マメシンクイガ	2000~4000倍					
	アブラムシ類	2000倍					
ねぎ	シロイチモジヨトウ アザミウマ類 ハモグリバエ類	2000倍					
たまねぎ	シロイチモジヨトウ 、ハスモンヨトウ アザミウマ類、ハモグリバエ類	2000倍					
やまのいも	ナガイモコガ、ハスモンヨトウ、アブラムシ類	2000倍					
かんしょ	ハスモンヨトウ、ナカジロシタバ アリモドキゾウムシ、 ヨツモンカメノコハムシ	4000倍					
	ハスモンヨトウ	2000倍					
ばれいしょ	アブラムシ類	2000倍					
	ハモグリバエ類	2000倍					
かぼちゃ	ハスモンヨトウ	4000倍					
	アザミウマ類	2000倍					
アスパラガス	アザミウマ類	2000倍					
未成熟 とうもろこし	オオタバコガ	4000倍					
にんじん	アブラムシ類	2000倍					
	ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、キアゲハ	4000倍					
さやいんげん	ハスモンヨトウ	2000倍					
	ハモグリバエ類	2000倍					
レタス 非結球レタス	オオタバコガ、ハスモンヨトウ ヨトウムシ	2000~4000倍					
	ハモグリバエ類、アブラムシ類	2000倍					
オクラ	アブラムシ類	2000倍					
ししとう	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	2000~4000倍					
	オオタバコガ	2000~4000倍					
たばこ	ヨトウムシ	4000倍					

混用事例

本表は実施した試験をもとに作成しておりますが、品種、栽培条件、使用濃度、使用時期などにより結果が異なる場合があります。したがって、本表で●であっても「薬害がない」ということを保証するものではありません。あくまでも混用知見の一例として考えていただきますようお願いいたします。

2019年7月5日現在

Table with columns for fungicides (殺菌剤) and various crop types (キャベツ, はくさい, レタス, etc.). Rows list various fungicide products and their compatibility with each crop type.

Table with columns for insecticides (殺虫剤) and various crop types (キャベツ, はくさい, レタス, etc.). Rows list various insecticide products and their compatibility with each crop type.

Table with columns for adjuvants (展着剤) and various crop types (キャベツ, はくさい, レタス, etc.). Rows list various adjuvant products and their compatibility with each crop type.

記号の説明: ● 混用して問題なかった, ○ 使用直前の混用なら問題なかった, ▲ 薬害の事例があった, × 混用できない, 空欄 表記するに足りる知見や経験に乏しい

効果・薬害等の注意: ● 使用前によく振ってから使用してください。● 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。● 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。● アルカリ性の農薬や肥料との混用はさけてください。● やむを得ず、他の薬剤と混用する場合には、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。● きゅうりに使用する場合は、TPNを含む農薬との混用は薬害を生じるおそれがあるので、混用はしないでください。● トマト及びミニトマトに使用する場合は、薬害を生じるおそれがあるので、以下のことに注意してください。①アズキシストロピンを含む農薬との混用はしないでください。②アズキシストロピンを含む農薬を散布した場合は、散布後2週間以上間隔をあけて本剤を使用してください。● はくさいに使用する場合は、展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、加用に当たっては事前にその適否を確認してください。● 使用量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。● 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせて使用してください。● つまみ菜・間引き菜には使用しないでください。● 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。● 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意: ● 誤飲などのないよう注意してください。● 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。● 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手術を受けてください。● 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。● 付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。● 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。● 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをするとともに衣服を交換してください。● 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。● かびれやすい体質の人は肌着に十分注意してください。● 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。● ミツバチに対して影響を与えるおそれがあるので、散布の際はミツバチ及び巣箱にかからないようにしてください。また、散布直後から1日後まではミツバチを散布区域外に移動させるか、巣門を閉じてください。● 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。● 密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、涼涼な所に保管してください。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日記を記載しましょう。

